

第 24 回日本遺伝子細胞治療学会学術集会にて「アンジェス賞」を授与

当社では、平成 30 年 7 月 26 日（木）～28 日（土）に虎ノ門ヒルズフォーラム（東京都港区）にて開催されました第 24 回日本遺伝子細胞治療学会学術集会において、遺伝子治療研究の発展に大きな貢献をされた 2 名の研究者に「アンジェス賞」及び「アンジェストラベルグラント賞」を授与いたしましたのでお知らせいたします。

「アンジェス賞」は遺伝子医薬の創薬バイオ企業である当社が、遺伝子治療全体の発展を目的として平成 22 年に創設したもので、日本遺伝子治療学会にて遺伝子治療研究の発展に貢献した研究者に毎年授与しております。

本年は下記 2 名の研究者が受賞されました。遺伝子治療の発展において価値のある研究であり、受賞された先生方の日頃のご尽力に厚く敬意を表します。

記

1. アンジェス賞

※第 23 回日本遺伝子細胞治療学会学術集会投稿演題より選出。

◆受賞者：小松原 将 先生

所 属：国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科
がん専門修練医

テーマ：「p53-armed telomerase-specific oncolytic adenovirus sensitizes human soft tissue sarcoma cells to ionizing radiation」

2. アンジェストラベルグラント賞

※第 24 回日本遺伝子細胞治療学会学術集会投稿演題より選出。

◆受賞者：Mizuho Sato-Dahlman 先生

所 属：Division of Basic and Translational Research, Department of Surgery,
University of Minnesota USA

テーマ：「Systemic Treatment with Mesothelin-targeted Oncolytic Adenovirus
Shows Efficacy Patient-Derived Xenograft of Pancreatic Cancer」

以 上

お問い合わせ先

アンジェス株式会社 経営戦略本部 経営企画部 広報・IR 担当

TEL: 03-5730-2641